

鶴舞カントリー倶楽部（東）

Local rules

1. コースの境界は白杭、修理地は白線又は青杭、ラテラルウォーターハザードは赤杭をもってその限界を示す。
2. 樹木保護の巻物などは樹木の一部とみなす。但し巻物にはさまった球が自己の球と確認できた場合、罰無しにその真下の地点から1クラブレングス以内でホールに近づかない場所にドロップすることができる。取り出した球はふくことができる。尚、取り出せない場合は別の球を使用できる。
3. 修理地に球が止まっている時やスタンス、意図するスイングの区域の妨げになる場合は、ゴルフ規則25-1による救済をうけなければならない。
4. ストロークプレー競技（倶楽部競技）において、ハーフ終了時の練習はパッティンググリーンにおけるパッティング練習のみとする。
5. スルーザグリーンにおいて自己の球が、その勢いで作った穴（ピッチマーク）にくい込んでいるときは、罰無しに球を拾い上げ、球があった箇所に最も近く、ホールに近づかない所にドロップすることができる。拾い上げた球はふくことができる。
6. クローズドの表示がある予備グリーン（カラーを含む）はプレー禁止の修理地とし、球が止まっているかスタンスがかかる場合は、ゴルフ規則25-1b(i)を適用しなければならない。
7. コース内のカート路（軌道敷内）（軌道間を含む全幅）に球が止まった場合は、罰無しにゴルフ規則24-2b(i)（動かさない障害物）の項を適用し、ドロップしなければならない。拾い上げた球はふくことができる。
※カート路の救済を受ける場合はスタンスがカート路の全幅にかからない場所で救済を受けなければならない。
8. 全ての動かさない人工物は、動かさない障害物扱いとする（ヤード表示杭も含む）。
9. カートは規則18-1、規則19-1「局外者により」を適用する。カートによって球が動かされたりしても罰は無く、その球はリプレイスされなければならない。また、カートに当たった場合は誰にも罰は無く、その球はあるがままの状態プレーされなければならない。

10. グリーンとカラーの境に管理作業上できる、凹根切り部分に球が止まった場合は、罰無しにホールに近づかず、最も近い場所にプレイすることができる。
11. 東15番ホールにおいて、カート路（白線内）に球が止まった場合は、※ドロップエリアへ罰無しにドロップしなければならない。
※ドロップエリア：赤色のマークより、後方へ2クラブスレングス以内の長方形の区域。
12. 上記以外は全てJ. G. Aのゴルフ規則による。
13. 本規則は2016年1月1日より実施する。

※ 印は大会ルールとする。

追加大会ルール

本競技では、パー3のホールに限り、コールオン方式を採用する。パー3のホールにおいて先行組がつかえている場合、競技委員の立ち会い、または競技委員の指示においてコールオン実施しますので、それに従ってください。選手が勝手にコールオン方式を採用した場合、ゴルフ規則6-8. a. の違反（プレーヤーは自らの判断でプレイを中断することはできず、認められる状況でないのに中断した）とみなされます。

以上

2017年3月17日
全日本企業対抗ゴルフトーナメント
競技委員会

ヤーデージ（OLD使用予定）

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
PAR	4	4	5	3	4	4	3	5	4	36
Front	330	310	440	135	330	320	140	500	275	2,780
Regular	365	400	495	135	360	370	140	510	355	3,130
Back	390	425	530	160	390	420	165	545	395	3,420
HOLE	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN
PAR	4	3	5	4	4	3	4	5	4	36
Front	360	165	430	350	275	150	300	465	370	2,865
Regular	405	165	505	375	330	150	380	495	390	3,195
Back	435	190	540	400	355	180	435	535	420	3,490

男性：BACK（青） 男性シニア：Regular（白） 女性：Front（金）
 ※上記の数値は予定であり、当日のコース状況により変更する場合があります。